

第50回 幼児造形教育研究会 夏の研修大会

対面（一部オンライン併用）

＜大会テーマ＞ 子どもの遊び・生活・表現の再発見 ～感じて・考えて・表現する子どもたち～

幼児造形教育研究会会長 名達 英詔 (文芸学大学)
第50回大会実行委員長 宮野 周 (文教大学)

👁️ 日時：1日目 8月17日（土）13:00～17:00
2日目 8月18日（日）9:10～12:30

👁️ 方法：対面開催（2日間）

※1日目のみオンライン併用

👁️ 定員：対面100名限定、オンライン250名

👁️ 会場：十文字学園女子大学（埼玉県新座市菅沢2丁目1-28）

👁️ 参加費：対面2日間参加7,000円（学生 3,000円）

1日対面参加またはオンライン参加（1日目のみ実施）3,000円（学生1,500円）

👁️ 申し込み方法：Peatixより申し込みをお願いします。

申し込みURL <https://2024yozoken-natuken.peatix.com/>



8月17日（土）1日目 13:00～17:00 オンライン担当：藤田 寿伸（東京成徳大学）

👁️ 保育実践発表：子どもの遊び・生活・表現を再発見しよう

実践発表園：かぐのみ幼稚園：石井望・上野千夏・根岸かほり（年中クラス）

慈絢保育園：松山益代・伊藤大貴（2歳児クラス）

進行：海沼恭史（早稲田大学大学院・元建福寺幼稚園）

子どもの日常生活と遊び、生活の中での造形表現について、実践園の発表を通して一緒に考え、学びましょう。

👁️ 子どもの痕跡（足跡）から読み取る（全体会・幼造研スタッフとグループに分かれて）

※保育を語りあうために各園、ぜひ子どもの絵をお持ち寄り下さい。

（複数枚ご持参いただくか、できればクラス全員分をお持ちいただけますと幸いです）

8月18日（日）2日目 9:10～12:30 ※対面の参加者のみ

👁️ ワーク：「えのぐ」「〇〇」でどうなっちゃう！？

講師：椎橋げんき（白百合女子大学）・幼造研スタッフ

身近にあるものや人とかかわりによる実技です。ここでの実技はあらかじめ完成作品をイメージしてから（考えてから）かく・つくる活動ではありません。子どもたちのように、その場の人や材と対話し、感じて、つくりながら考える、あるいは考えながらつくる「造形的思考」の往還をあなたの身体を通して体験していただきます。

※動きやすく汚れてもよい服装でご参加下さい。

オンライン参加者は
1日目のみ

幼児造形教育研究会ホームページ <http://yozoken.g3.xrea.com/>
主催：幼児造形教育研究会後援：（公財）教育美術振興会協賛：（株）サクラクレパス